

令和7年度第2回茨城県医療審議会  
(茨城県地域医療構想調整会議合同) 会議録

- 1 日 時 令和8年3月27日(金) 15時45分から16時45分まで
- 2 場 所 茨城県庁11階 1103会議室(Web会議(対面併用)として開催)
- 3 出席者 別添「参加者名簿」のとおり
- 4 議 事
  - (1) 定足数の確認  
事務局司会(医療政策課課長補佐 佐藤)は、医療審議会について委員総数21名に対し、出席委員17名であることを確認し、茨城県医療審議会運営要領(以下「要領」という。)第4条第2項に規定する定足数に達したことを宣した。
  - (2) 出席者の紹介  
茨城県医療審議会委員のほか、茨城県地域医療構想調整会議の構成員として各構想区域における調整会議の議長が出席していることを報告した。
  - (3) 事務局の紹介  
病院事業管理者の軸屋、保健医療部長の丸山、保健医療部次長の小野ほか、保健医療部及び福祉部、病院局の関係課長等が出席していることを報告した。
  - (4) 議長の選任  
要領第4条第1項の規定により、松崎会長が議長に就いた。
  - (5) 会議録署名人の指名  
議長は、要領第11条第1項の規定に基づく会議録署名人に、間瀬委員及び草野委員を指名した。
  - (6) 会議の公開  
議長は、本会議を公開とすることについて意見を求めたところ、異議なく承認された。
  - (7) 議事  
議長は、事務局に次の事項の説明を求め、事務局は会議資料に基づき説明を行い、質疑応答及び意見交換(別紙参照)が行われた。
    - 報告事項
      - (1) 第8次茨城県保健医療計画の中間見直しについて
      - (2) 医療提供圏域に基づく集約化等に向けた作業部会の検討状況について
      - (3) 新たな地域医療構想について
      - (4) 地域医療介護総合確保基金に係る令和8年度要望事業について
      - (5) 地域医療連携推進法人に係る取組状況について
      - (6) 令和7年度医療法人部会における調査審議結果について

- (7) 届出により一般病床を設置する診療所の承認について
- (8) CTやMRIなどの医療機器の共同利用について
- (9) 令和7年度医師派遣調整について

以上をもって全ての議事が終了したので、議長は閉会の宣言をした。  
上記を確認するため、会議録を作成し、会議録署名人が署名する。

令和8年3月31日

茨城県医療審議会会長

松崎信夫

会議録署名人

間瀬憲多朗

会議録署名人

草野朋子

令和7年度 第2回 茨城県医療審議会  
( 茨城県地域医療構想調整会議 合同 )

参加者名簿

○ 委員

区分		役職名	氏名	摘要
医師・ 歯科医師・ 薬剤師	医師会	茨城県医師会会長	松崎 信夫	会議室出席
	医師会	茨城県医師会副会長	間瀬 憲多朗	会議室出席
	歯科医師会	茨城県歯科医師会会長	榑 正幸	オンライン参加
	薬剤師会	茨城県薬剤師会副会長	草野 朋子	オンライン参加
	病院協会	茨城県病院協会会長	塚田 篤郎	会議室出席
医療を受ける 立場にある者	市町村	茨城県市長会副会長	小田川 浩	欠席
	保険者	茨城県国民健康保険団体連合会常務理事	森田 達也	オンライン参加
	被保険者(福祉)	茨城県社会福祉協議会副会長	榑原 利至	オンライン参加
	被保険者(介護)	茨城県介護支援専門員協会副会長	浅野 有子	会議室出席
	被保険者(女性)	茨城県女性団体連盟副会長	本多 美知子	オンライン参加
	被保険者(生協)	茨城県生活協同組合連合会副会長理事	青木 恭代	欠席
学識経験のある者	医学	筑波大学副学長・理事・附属病院長	平松 祐司	オンライン参加
	公衆衛生	筑波大学教授	我妻 ゆき子	オンライン参加
	地域医療	筑波大学教授	田宮 菜奈子	オンライン参加
	看護	茨城県看護協会会長	中島 貞子	オンライン参加
	栄養管理	茨城県栄養士会常務理事	鈴木 薫子	オンライン参加
	救急業務	茨城県消防長会会長	大信 成人	オンライン参加
	地域医療	茨城県訪問看護事業協議会会長	後藤 則子	オンライン参加
	介護	茨城県介護福祉士会副会長	大兼久 つかね	オンライン参加
	法律	弁護士	上嶋 佳子	欠席
	その他	茨城県議会議員	川津 隆	会議室出席

○ 専門委員

役職名	氏名	摘要
筑波大学執行役員	原 晃	オンライン参加

○ 各構想区域調整会議議長等

役職名	氏名	摘要
水戸地域医療構想調整会議議長 (水戸市医師会長)	細田 弥太郎	オンライン参加
日立地域医療構想調整会議議長 (多賀医師会長)	横倉 稔明	オンライン参加
常陸太田・ひたちなか地域医療構想調整会議議長 (ひたちなか市医師会長)	黒澤 崇	オンライン参加
鹿行地域医療構想調整会議議長 (鹿島医師会長)	坪 正紀	会議室出席
土浦地域医療構想調整会議議長 (土浦市医師会長)	塚田 篤郎	会議室出席
つくば地域医療構想調整会議議長 (つくば市医師会長)	成島 淨	オンライン参加
取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議議長 代理 (竜ヶ崎保健所長)	石田 久美子	オンライン参加
筑西・下妻地域医療構想調整会議議長 (眞壁医師会長)	榎戸 久	オンライン参加
古河・坂東地域医療構想調整会議議長 (古河市医師会長)	秋葉 和敬	オンライン参加

○ 事務局（茨城県）

役職名	氏名	摘要
保健医療部長	丸山 慧	会議室出席
保健医療部次長兼医療局長	小野 幸子	会議室出席
保健医療部企画室長	村上 信吾	会議室出席
保健医療部保健政策課長	中村 珠美	会議室出席
保健医療部健康推進課長	石川 裕子	会議室出席
保健医療部健康推進課 地域包括ケア推進室長	海老根 友美	会議室出席
保健医療部疾病対策課長	増田 淳之	会議室出席
保健医療部疾病対策課 感染症対策室長	肥後 琢也	会議室出席
保健医療部疾病対策課 がん・循環器病対策推進室長	益子 徹	会議室出席
保健医療部生活衛生課長	仁藤 健二	会議室出席
保健医療部医療局医療政策課長	江寺 広行	会議室出席
保健医療部医療提供体制再編担当課長	浅野 裕之	会議室出席
保健医療部医療局医療人材課長	渡邊 輝夫	会議室出席
保健医療部医療局薬務課長	花塚 寿美	会議室出席
福祉部障害福祉課副参事	稲葉 雅子	会議室出席
福祉部子ども政策局少子化対策課長	楊 箬幸恵	オンライン参加
福祉部子ども政策局子ども未来課長	菊地 みち子	オンライン参加
病院局病院事業管理者	軸屋 智昭	会議室出席
病院局経営管理課長	丹 茂樹	会議室出席
病院局経営管理課企画室長	岡崎 一裕	オンライン参加

令和7年度第2回茨城県医療審議会  
(茨城県地域医療構想調整会議合同)  
質疑応答・意見要旨

日時：令和8年3月27日（金）  
15時45分から16時45分まで  
場所：茨城県庁11階1103会議室  
(Web会議（対面併用）として開催)

●報告事項

- (1) 第8次茨城県保健医療計画の中間見直しについて
- (2) 医療提供圏域に基づく集約化等に向けた作業部会の検討状況について

意見等なし。

(3) 新たな地域医療構想について

塚田委員 急性期拠点病院について、総合病院的な機能を有していないと難しいと思うが、地域によって充足されていない部分がある。その場合はどうするのか。また、これまでも、原則二次保健医療圏は変更しないとしているが、今後、人口減少が更に進展した場合に、どのように考えていくのか。

事務局 急性期拠点機能については、災害拠点病院、二次・三次救急医療機関、がん診療連携拠点病院などが例示されており、いわゆる総合病院のような中核的な医療機関が担うことが想定される。また、人口減少に伴う構想区域の見直しについて、本県の場合、構想区域と二次医療圏、保健所の所管がすべて一致していることから、単純に人口のみを理由として見直すのではなく、地域の医療提供体制の確保といった観点から、丁寧に検討していくことが必要と考えている。

塚田委員 現在ある168病院の中には、病院の規模の差もあるほか、同じ病床規模であっても、公的病院と私立病院とで差がある。同じ300床でも実際の有する病床機能に差があることから、これらの整理をつけるのが非常に難しいところである。議論を進めるにあたり、そういったこともファクターとして考えていかなければ、うまく進まないのではないかと、との懸念がある。

浅野委員 病床機能について、回復期機能から包括期機能として再定義するとの資料があった。各圏域で議論をされる中、包括期機能がどういう形態で、経営的な影響はどうかなど、迷われている様子も見受けられる。どのような機能が

包括期機能となるのか、ということを知りたい。

また、本県では全国に先駆けて、在宅医療を推進するための拠点病院や、積極的に役割を担う医療機関を指定しているが、医師会に入らずに在宅診療を開業されているところもあり、地域医療の連携や傾向をどう考えているかを知りたい。加えて、かかりつけ医機能報告について、介護支援専門員の観点からすると、先生方と連携をしたいと考えているが、どのようなものであるのか、教えていただきたい。

事務局 国では、包括期機能に関して、目安となる入院料が示されている。ただし、あくまでも病棟単位での報告を受けることから、実際には複数の病床機能が含まれる場合もある。

在宅医療、かかりつけ医機能報告については、令和8年度から「かかりつけ医機能」に関する協議の場を設置することで検討している。具体的には、各二次医療圏単位で保健所が開催している地域医療構想調整会議のもとに、ワーキンググループとして位置づけ、地域の関係者と議論を進めたいと考えている。

浅野委員 医師会に入っていない医療機関も、かかりつけ医機能報告の対象となるのか。また、医師会を中心とした地域医療構想の病院連携や緊急時の拠点など、しっかり進められるものなのか。

事務局 かかりつけ医機能報告は、すべての医療機関が対象であるため、医師会の加入、未加入に関係なく、開設届を提出しているのであれば報告いただく。また、在宅医療に係る連携についても、しっかり進めていきたいと思っている。

松崎会長 かかりつけ医機能報告に関しては、大学病院を除き、法律的に報告しなければいけないことになった。そのデータを県で集約していただき、各地域に還元して考えていくということになるのでは。

浅野委員 承知した。

#### (4) 地域医療介護総合確保基金に係る令和6年度事業の事後評価について

意見等なし。

- (5) 地域医療連携推進法人に係る取組状況について
- (6) 令和7年度医療法人部会における調査審議結果について
- (7) 届出により一般病床を設置する診療所の承認について
- (8) CTやMRIなどの医療機器の共同利用について

意見等なし。

- (9) 令和7年度医師派遣調整について

意見等なし。